

「大吟醸を美味しくする風呂敷デザインコンテスト」結果発表
～入賞10作品決定！5月18日から札幌三越で展示・販売！～

北洋銀行は、経済産業省北海道経済産業局、ものづくり系会員制シェア工房「Makers‘Base(メーカーズベース、以下メーカーズ)」と連携し、「大吟醸を美味しくする風呂敷デザインコンテスト」の最終審査会を5月11日に開催し、各酒造会社賞(5作品)と優秀賞(5作品)を決定しました。

本コンテストは、道内酒造5社(田中酒造(株)、国稀酒造(株)、高砂酒造(株)、男山(株)、日本清酒(株))の大吟醸プロモーションに活用する「風呂敷」のデザインを募集したもの(応募総数322作品/184名)。

各酒造会社は、最終審査会にて、自社の販促商材として採用するデザイン(自社賞)を決定し、今後の販促商材として採用します。

また、本コンテストの入賞作品の風呂敷と大吟醸の展示販売会を、5月18日(水)から24日(火)まで、札幌三越1階にて開催します。なお、この後、大通ビッセ、各酒造会社店舗でも展示販売会を開催予定しております。

1. 入賞作品・者の紹介(敬称略) ※酒造会社賞と優秀賞の詳細は次項(別紙1)参照

【田中酒造賞】「みず」 田村 和清 (福岡県福岡市)

【国稀酒造賞】「ニシントックリフロシキ」 坂本 弓華 (東京都)

【高砂酒造賞】「Sakeフロ四季」 恩田 早苗 (北海道旭川市)

【男山賞】 「晴れの日」 立石 美貴 (三重県名張市)

【日本清酒賞】「米吹雪」 井田 智子 (埼玉県蕨市)

※入賞作品には、「自身のデザインした風呂敷」と「日本酒」をプレゼント

2. 札幌三越展示販売会

札幌三越1階(札幌市中央区南1条西3丁目8) / 5月18日(水)～24日(火)10:00-19:30

※6/10(金)-12(日)、大通ビッセにて展示販売会を開催予定。各酒造会社店舗でも、6月以降順次開催予定。

【参考:コンテスト概要】

【応募対象】 メーカーズベース会員をはじめ全国のデザイナー、クリエイターなど / 大吟醸を包む風呂敷デザイン

【実施スケジュール】

(3月7日～4月7日)公募期間 / 応募322作品

(4月14日)1次審査結果発表(主催者審査) 50作品選定

(5月2日)2次審査結果発表(一般投票審査 / 投票者数約2,000人) 30作品選定

(5月11日)最終審査会(各酒造会社社員による審査)

【主催】(株)北洋銀行、経済産業省北海道経済産業局、(株)Makers

【協力】北海道広域道産酒協議会、(株)札幌丸井三越、(株)ミマキエンジニアリング、(株)Wondershake

※詳細は事務局WEBに掲載 <http://makers-base.com/blog/4485/>

大吟醸を美味しくする風呂敷デザインコンテスト【入賞作品】

平成28年5月11日に開催した最終審査会において、各酒造会社は以下の5作品を自社賞として選定し、自社の販促商材として、採用することとしました。また、特に優秀と認められる5作品についても、優秀賞として選定しました。

各酒造会社賞（5作品）

田中酒造賞 テーマ「みず」 田村 和清（福岡県福岡市）



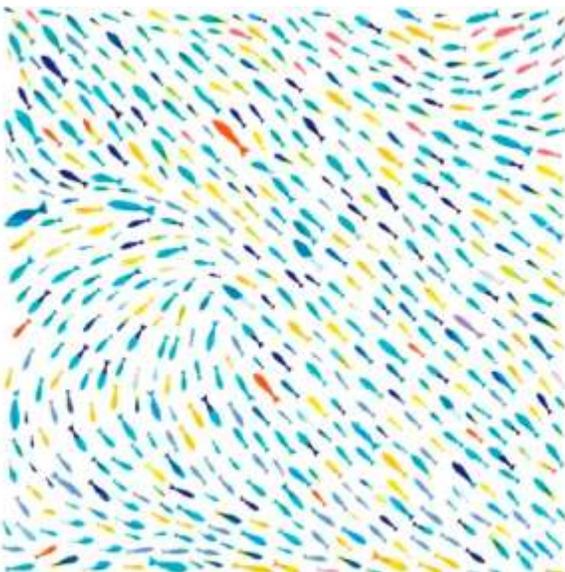
●対象酒：純米大吟醸宝川

●作品メッセージ：

川の水をイメージし描きました。

名前のように、宝のような川や吟醸酒が後世にのこせれば良いですね。

国稀酒造賞 テーマ「ニシントックリフロシキ」 坂本 弓華（東京都）



●対象酒：国稀大吟醸

●作品メッセージ：

国稀 大吟醸に包んでいただきたく製作しました。

かつてにしん漁が盛んだったところからイメージして、その歴史とともに、このお酒の豊かさを感じられるようにしました。豊かな水の流れも感じながら、楽しく美味しく飲んで欲しいです。



高砂酒造賞 テーマ「S a k eフロ四季」 恩田 早苗（北海道旭川市）



- 対象酒：
大吟醸原酒国土無双 天慶



- 作品メッセージ：
酒づくりの秋から春をイメージし、各社の道産酒造好適米使用の取り組みを応援する意で、全体をわずかに金で縁取り、稲穂柄を入れました。一升瓶包み、二本包みのどちらで使用した時にも、中身は大吟醸以外のなにものでもないことを色と柄で主張したいと思います。天慶、かくじょう、一夜雫。それらを高砂らしさを出しつつ持ち歩きたい…という思いで製作しました。

男山賞 テーマ「晴れの日」 立石 美貴（三重県名張市）



- 対象酒：男山 純米大吟醸



- 作品メッセージ：
お酒はめでたい贈り物。
晴れの日を応援するような明るい風呂敷をイメージしました。

日本清酒賞 テーマ「米吹雪」 井田 智子（埼玉県蕨市）

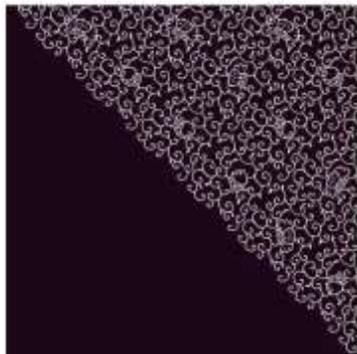


- 対象酒：雪原の舞 大吟醸

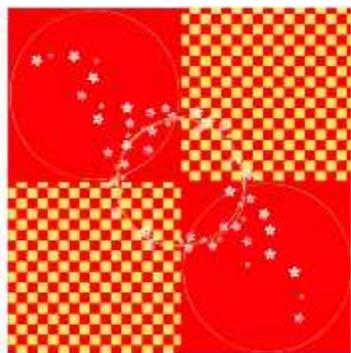


- 作品メッセージ：
花吹雪のようにお米ひと粒ひと粒が舞い散り踊る様子を描き、日本酒を口に含んだ時に広がる香りやうまみを表現しました。実際にお米をお皿の上にこぼし、その時に偶然 生まれる形を楽しみながら柄を描きました。
また、背景の純白から濃紺のグラデーションは日本酒の年月を経て熟成し、深みを増してゆく様子をイメージしました。
日本酒の瓶の大きさ、置く位置や風呂敷の巻き方で様々な柄の表情を楽しんでいただけるかと思っています。

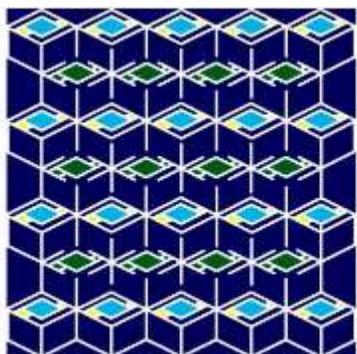
優秀賞（5作品）



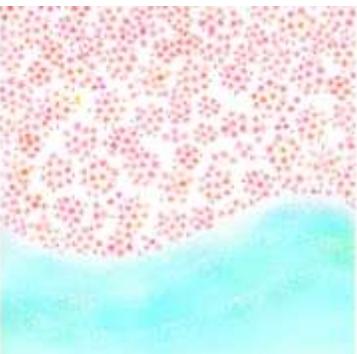
- テーマ：北海道唐草 フクロウ 紫
- 作者：佐藤 妙子（北海道札幌市）
- 作品メッセージ：
風呂敷の定番柄、唐草模様はつる植物の枝や葉が四方八方へ伸びる様が「長寿」や「子孫繁栄」などの意味を持つ吉祥文様です。
その縁起の良い唐草模様を北海道に生息するフクロウを柄の一部として組み込みました。
フクロウは北海道に広く生息するシマフクロウ。色は大吟醸のイメージから高貴な紫を選びました。
半分を無地にすることで、包み方や結び方で無地と唐草模様のそれぞれが冴えると考えています。



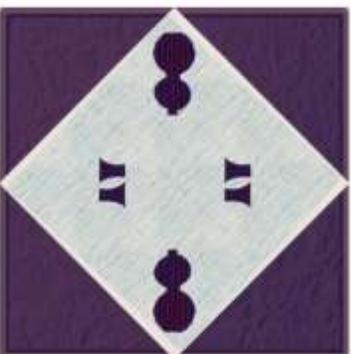
- テーマ：日本酒女子
- 作者：坂根 恵美子（北海道恵庭市）
- 作品メッセージ：
若い女性にもっと大吟醸を親んでもらうため、パッと目を引く色に仕上げました。
日本酒にちなみ、和柄をモダン風にアレンジしています。
赤は元気を。金色の輪は月を表しています。
月見や花見はもちろん、日本酒でもっとキラキラする女性たちに元気になってもらいたいと考え製作した作品です。



- テーマ：升と北海道
- 作者：若狭 晃子（北海道札幌市）
- 作品メッセージ：
大吟醸がなみなみと入った日本酒の升を表現の基本とし、清らかな日本酒のイメージを水色と黄色の色で表現しました。
また、升の中に北海道の形を表現し、北海道の日本酒であることを強く伝えるデザインにしました。
そして、大吟醸のもつ高級感を表すため、さらに海外の観光客の方々が和の雰囲気味わえるように、深い紺色で全体を表現しました。



- テーマ：花見酒
- 作者：霜山 由佳（北海道旭川市）
- 作品メッセージ：
大吟醸が美味しいシチュエーションを考え、お花見をイメージしたデザインとしました。
日本の伝統的なお酒である大吟醸には日本を象徴する花である桜が似合うのではないかと考えました。
華やかな桜の花の部分と水面をイメージした水色のシンプルな部分の構成で、包んだときのバランスやコントラストを意識して制作しました。



- テーマ：酒
- 作者：呉 幸子（Darings）（東京都）
- 作品メッセージ：
大吟醸の力強く堂々とした風情のなかに繊細差さを感じていただけるよう、ストレートに伝えることを意識して制作してみました。